

会津朱音さんと私

(明るくて愛想のいい人)

Gグループ、金泰勲 (キムテフン)

第一印象

会津さんを初めて見たとき印象はよかったが、日本人は見た目だけでは本音をわかりにくいと思っていたのでどのような人なのかはピンとこなかったです。しかし多文化の授業で初めて会って声をかけたとき、明るい表情で挨拶をしてくれてちょっと驚きました。私の中の日本人のイメージはちょっと無愛想で親しくなりにくいイメージだったので、明るく挨拶をしてくれてちょっと嬉しかったです。授業のとき話しても普通にすぐ友達になれたし私の中の日本人のイメージが変わりました。散歩の計画を立てるときも私の身勝手な提案に乗ってくれてすごくありがたかったです。そして散歩のときやったボウリングでも、男3人、女1人のうちのグループで1位をするくらい運動神経もいいです。1ヶ月ほど一緒に授業を受けて得た会津さんの印象は「明るくて愛想のいい人」です。

特に聞きたいテーマ「ダンス」

会津さんと話し合ってる途中、サークルの話が出てきて、会津さんが「ダンス」をしているということがわかりました。会津さんは小学生の頃からダンスを始めたといいます。すごく興味深いし、踊る姿もぜひ見たいのでテーマを「ダンス」に決めました。特に「AKB48」のダンスや、韓国の「KARA」の歌にも合わせて踊れると聞いて驚きました。会津さんはダンスを始めて10年ぐらいたったといいましたが、僕はダンスがまったく苦手です。特に習ったこともなかったし習おうとも思いませんでした。それで前軍隊にいたとき、先輩に踊れといわれて一生懸命馬鹿みたいに踊りました。結果的にはみんな大笑いで済んだけれどすごく恥ずかしかったです。僕は今回のインタビューを通じて、もっと会津さんのことを知り、もし機会があったらダンスも教えてもらいたいです。

話し合いの結果

6月13日の話し合い

このまえ話したときには会津さんが秋田大学のダンスサークルに入っていると思っていましたが、そうではなく実家である由利本荘にあるダンス教室に通っていました。学校のダンスサークルにも入ろうとしたが、ダンス教室と時間がかぶってしまい、入れなかったといいます。会津さんは小学校2年生からずっと地元のダンス教室に通っているといいます。週に3~5回ぐらい通っているので結構忙しそうです。特に今はもうすぐ6月22日から23日に秋田の大町で開催されるよさこい祭りの踊りを練習しているので大変忙しいといいます。でも一生懸命練習しているので、僕もぜひ見に行くことにしました。

会津さんの通っているダンス教室には今ほとんど子供しかいないらしいです。今のところ高校生や会津さんと同じくらいの大学生はひとりもいないといいます。幼いころから一緒に

通っていた友達は、大学生になって他の県に行っちゃってしまい、仕方なくダンス教室をやめたといいます。でも秋田に残っている会津さんはダンスが好きだから、やめずにずっと通っています。そして同じ年頃の子達はいないけど、かわいい小中学校の子達がいっぱいいて寂しくないといいます。会津さんの性格が穏やか過ぎて、子供たちになめられてしょっちゅうからかわれるといいますけど、それもひとつの愛情表現として受け入れてるといいます。実際、子供たちとすごく仲が良いらしいです。世間知らずの子供たちがひたすら笑顔ではしゃいでいる姿を見て「私もあんなころが合ったよなあ」と思い出にふけるといいます。

そしてもうひとつ、会津さんがダンス教室を止められない理由は、ダンスの先生の存在です。11年前からずっと同じ先生ですが、最初はちょっと怖かったといいます。結構ダンスの練習がきつかったといいます。でもそうやって厳しく教えられてもう無理だと思っているとき、先生が「朱音ちゃんはもっとできる子でしょう？もう一度がんばろうね」と励ましてくれてやる気になったといいます。そうやって一生懸命ダンスをやって中学校のときは校内のダンス大会で見事に優勝したといいます。そしてその先生は、ダンスだけじゃなく、人生や礼儀なども教えてくださったらしいです。その先生がいて今の会津さんがいるといいます。

6月27日の話し合い

23日によさこい祭りで会津さん会いましたが、化粧していてまったく気づかなかったです。でも先に声をかけられて見つけることができました。それで会津さんの踊る姿を見られました。ほんとに上手でした。努力しているのが見えてるほどに完璧な踊りでした。最後にみんなが乱入して踊る時間があって僕も入って会津さんを真似しながら踊って思ってたより難しかったです。会津さんが踊っているときすごく楽しそうで何よりでした。

会津さん祭りの踊りや、ジャズダンスは得意だが、クラブダンスやヒップホップダンスなどはちょっと苦手だといいます。会津さんが踊るクラブダンスを見たかったが少し残念でした。そして、まえボウリングのときは運動神経よさそうに見えましたが、実はスポーツも苦手だといいます。ダンスがうまいのにスポーツが苦手というのはちょっと意外でした。でもジャズダンスはすごく上手で子供たちに「お姉ちゃん！私にもダンス教えて！」としょっちゅう言われるといいます。会津さんも自分のダンスの実力には結構自身があるといいます。僕もすごく見たくて、会うたび見せてといていますがなかなか見せてくれません。でもいつか必ず見せてもらうつもりです。

まとめ

会津さんにとってダンスというものはもう離れられないことだといいます。趣味を超えて、日常生活といえるほど身についてしまったといいます。僕はもう10年以上も続けているのに「よく飽きずにしてるなあ」と思いました。でも一方ではうらやましかったです。僕は今までなにかにはまりそれを一生懸命やり続けたことがないので、ダンスというすばらしい趣味をずっと続けている会津さんがかっこよくてうらやましかったです。今は大学のレポートや勉強で忙しくて前みたいにはダンスに集中できないといいます。でも僕は会津さんにずっとダンスをやり続けてほしいです。なぜならダンスのことを話しているときの会津さんの顔はすごくうれしそうに見えたからです。会津さんの性格が明るいのも多分ダンスのおかげでもあると僕は思いました。僕は会津さんともっと仲良くなって、いつかダンスを教えてもらいたいです。

授業を終えて

文化、コミュニケーションとは何か

僕が思う文化はその国ならではのものだと思います。食生活、着物、家、法律などすべてがその国の文化だといえるでしょう。韓国と日本は文化的にはかなり似ているように見えますが、実際は結構違うところが多いです。物質的なものだけではなく、言葉も違うし考え方もかなり違います。僕はそういうものすべてが文化だと思います。

コミュニケーションはその文化の違う人々と意見を共有することだと思います。単純に日常的なものを話すだけではなく、文化の違いを語り合ったら互いに違う文化を理解しあうこともコミュニケーションだと思います。

授業について

今学期の多文化コミュニケーションの授業はとてもよかったです。日本人だけではなくマレーシア人という生まれて初めて会った国の人と日本語で話し、一緒に食べに行ったり遊びに行ったりしてとても楽しかったです。だんだん日本だけではないほかの国にも興味がわいてきました。僕としては改善してほしいところはないです。2学期にもまた是非受講したいと思います。